

科目ナンバー	SEM-3-004-ky			科目名	課題演習Ⅱ（後藤）		
教員名	後藤 さゆり			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	課題演習Ⅰでの理論的検討を踏まえ、生活世界を捉え、子どもの自己形成や主体的な学びの生成を考察できるための力を身につけることを目的とします。課題演習Ⅱでは、個に関心のあるテーマを順番に提示し、討論や文献、予備調査などから問題意識を深め、卒論に向けた研究課題の決定を目指します。						
到達目標	子どもの生活世界を捉える具体的な研究テーマを決定し、先行研究から自分の研究手法について検討できる力を身につけます。また、論文作成に必要な基本的な資料収集力や研究を進める論理的思考力を身につけます。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	受講者による報告と討論を行います。毎授業でレジュメを提出すること。課題に対し、適宜総評を伝えます。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		
受講条件 前提科目	課題演習Ⅰを履修済みの者。						
アセスメントポリシー及び評価方法	研究への取り組み・報告40%、ディスカッション等への参加態度30%、最終レポート30% 研究への取り組み・報告・最終レポートでは識見としての課題理解度、自律する力、分析し思考する力、ディスカッション等への参加態度ではコミュニケーション力を総合的に評価します。						
教材	適宜提示します。						
参考図書	適宜提示します。						
内容・スケジュール	順次報告と討論を行います。毎回2名が発表しますので、3週に一度発表することになります。その間に、教員と相談したテーマに基づいて数冊の資料を準備したり、フィールドに出かけたりして、レジュメ（発表スライド可）を作成します。ここでは、課題にあった資料の検索、入手の方法、資料の通読方法、さらにテーマを深めるための関連資料の見つけ方など、論文作成に必要な基本的な資料収集能力の向上を目指します。これらの積み重ねから、卒業研究の具体的なテーマを決定します。さらに、レポート作成を通して論文構成を明確にすることをめざします。個の希望により予備調査など、できるだけ具体的な問題に触れつつ考えて行きます。						

Number	SEM-3-004-ky	Subject	Junior Specialty Seminar II			
Name	後藤 さゆり(Goto Sayuri)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2	
Course outline	In light of the theoretical investigations in "Junior Specialty Seminar I", we aim to gain the ability to understand children's world and to observe children's self-development and the formation of their independent learning.In "Junior Specialty Seminar II", students will take turns showing the themes they are interested in, deepen their awareness through debate, documents, and preliminary surveys, and aim to determine their research topic for their graduation thesis.?					